

地方創生時代に 求められる公務員とは

平成29年3月18日（生駒市たけまるホール）

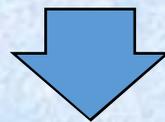
生駒市長 こむらさき 小紫 まさし 雅史



地方創生

「地域からイノベーションして、
日本を変えよう」

どうしてこんなことが言われるようになったのか



社会が大きく変化し、中央集権体制
ではうまく回らなくなったから

社会の変化と公務員の役割①

- 人口減少・少子高齢化
 - 地域・市民のニーズや課題の多様化、専門化
 - 地方分権の進展
- 自治体間競争の激化



- ・国も自治体も財政的な制約、課題増加
- ・国の画一的な対応・悪平等は不適切
- ・行政・公務員がすべてやるのは不可能

社会の変化と公務員の役割②



- 新しい公共の活性化
- リタイア層・主婦層の地域デビュー、ゆるやかな働き方の動き
- 学生等によるインターン、地域活動



**地域力・市民力のポテンシャルは
今まで以上に上がっている！**

3つのキーワード

- 「減点主義から加点主義へ」
 - ✓ TTP+α
- 「他分野連携（風と土）」
 - ✓ 市民との協創
 - ✓ 事業者が提案したい街
- 広報を核にした戦略・事業展開



3つのキーワードを実現するために 求められる公務員像

事務処理能力、専門的な知見は当然

- ① 課題発見能力、好奇心
- ② 「チーム○○」を築く力
 - ・キーパーソンへの高いアンテナ
 - ・キャラクター
 - ・フットワークの軽さ
- ③ リーダーシップ



リーダーシップとは



「組織の目標のために、（指示を待つだけでなく）能動的にアクションを起こし、価値を付加し続ける」こと

「採用基準」（ダイヤモンド社：伊賀泰代著）

- ・ タブーや予定調和・前例を崩す勇気
- ・ 具体化や抵抗勢力と戦うエネルギー

本気の採用なくして 「地方分権」なし



生駒市の採用戦略

- ・採用スケジュールの前倒し
- ・SPI3の導入
- ・人物重視（複数回の個人面接）
- ・斬新なポスターなど広報強化



応募倍率
全国8位
（関西1位）※

※日経グローバル（29年1月2日号）
全国の自治体職員採用試験の
新卒応募倍率の調査結果より

さらに

4月の試験は1次試験（SPI）合格者数を

約2倍に！（例年事務職200人 → 400人）



生駒市のこれからのビジョン

みんなで創る、日本一楽しく住みやすいまち「いこま」

- ・ 市民や事業者と力を合わせ、
- ・ 「住みやすい」「便利が良い」「自然豊か」な住宅都市に
もう一つの魅力を加える。

「住宅都市 + a」のまちづくり

全国のモデルとなる

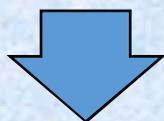


「次世代の住宅都市」を創る



さいごに・・・

「生駒は違う」



何が違うのか

- ・ 民間企業のスピード感
- ・ 市民はお客様？
- ・ 国 > 都道府県 > 市町村？

#仕事メンディー
#連層が日常
#職場マジ沈黙

#検討しないけど「検討します」
#相談事からBダッシュ
#だって自分ファースト

#単純作業アモーレ
#企画力って何?
#やりがいはこの次

その公務員のイメージ、3分で覆します。

#生駒は違う

生駒市 職員採用

平成30年4月1日採用予定
生駒市職員採用試験 SPI3
合格可能
申込受付期間
平成29年4月1日 日 ~ 4月16日 日 23:59

採用説明会
平成29年3月18日 日 13:00~17:00
会場 たけまるホール (近鉄生駒駅から徒歩3分)

お問い合わせ：奈良県 生駒市役所 人事課 ☎0743-74-1111 内線 243

生駒市

